

ピアノ学習者と指導者のための 音楽歴史紀行

第9回

ロシアの作曲家と音楽



講師

バク クリョン

朴 久玲

東京生まれのピアニスト。桐朋学園子どものための音楽教室(鎌倉教室)、桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学在学中にモスクワ音楽院へ留学。モスクワ音楽院を経て同大学院卒業。日本、ロシア、フランス、ポルトガル、韓国にて、ソロリサイタル、オーケストラ共演、また音楽祭にて演奏する。室内楽では、チェリストの Alexander・Kniazev、藤原真理と共演。ポントワーズ国際ピアノコンクール(フランス)1位、ハン・ロマンソン国際ピアノコンクール(ソウル)3位、マリア・カナルス国際ピアノコンクール(バルセロナ)特別賞、村松賞(日本)を受賞。複数のCDをリリース。ショパン(株)より、モスクワ留学生活をつづったエッセイ「まあるいものさし」を出版。日本音楽コンクール、日本学生音楽コンクール、教育連盟、PTNA、スタインウェイ国際ユースコンクール(東南アジア部門)などで審査を務める。現在桐朋学園大学准教授。

第1部 13:30~14:15

レクチャーコンサート

『歌うピアノ~ロシアの音楽』

~イメージを膨らませて聴こう~

【演奏曲】

- ・ラフマニノフ：プレリュードより
- ・チャイコフスキー：四季、くるみ割り人形

※都合により曲目変更する場合があります 他



2021年10月10日(日)

田鶴浜地区コミュニティセンター
ホール(サンビーム日和ヶ丘)

□ 第1部のみ親子ペア(1,500円)

幼児~低学年のお子様は安全のため保護者様の同伴をお願いします。
親子は高校生以下のお子さんとのペアです。

□ 第1部のみ(1,000円)

□ 第2部のみ(3,000円)

□ 第1部~第2部通し(3,500円)

事前の申し込みを
おねがいます

第2部 14:30~16:30

演奏法・指導法セミナー

『ロシアピアニズム~究極のレガート奏法~』

打楽器と言われがちなピアノは弦や声楽と同じように「歌える」楽器だということを、我々ピアニストは一生をかけて証明していくのです。脱力、深いタッチ、音色の幅広さ、長い長いフレーズの歌い方など、ロシアの子供たちがどのようにして学んでいるのか、モスクワ中央音楽学校の授業の様子もご紹介。モデル生によるレッスンも行います。

〈モデル生レッスン〉チャイコフスキー/四季、プロコフィエフの作品より

主催：能登ピアノレスナー会

お問い合わせ・お申込み

中田裕子(代表) 090-8263-0913

藤井敏子(事務局) 090-8269-8136

* レッスン等で出られないこともあります

その場合は留守電に入れていただくかSMSでお知らせください

助成：いしかわ県民文化振興基金

後援：七尾市教育委員会、七尾市文化協会

北国新聞社、ラジオななお

感染防止対策について

- ・定員は100名です。席の移動はご遠慮ください。
- ・館内ではマスクを常時着用してください。
- ・こまめな手洗いと手指の消毒をお願いします。
- ・館内での飲食は禁止となっています。
- ・発熱や咳が出るなど体調が思わしくない場合、身近に新型コロナウイルスに罹患している方がいたり経過観察中の場合は、来場を控えてください。